



第 60 号

令和 6 年 5 月

会長 岡本 諒

令和 6 年度 第 48 回定期総会

5 年ぶりに懇親会も実施

令和 6 年度第 48 回定期総会は、4 月 14 日（日）、北野連合会館にて開催されました。

議事に先立ち、今回退任される前会員交流部長の田土守道さん、前青少年育成部長の佐々木幸男さん、前財務経理部の山田美保子さんの 3 名に感謝状とお礼の品が贈られました。



会長挨拶の後、2 区 7 班の薄田直哉さんを議長に選出、事務局より加入世帯数 316 のところ出席者 61 名、委任状 170 通、合計 231 によって過半数を超え、総会が成立したことが報告されました。また、議長から議事録署名人として 1 区 2 班の伊藤絵梨さんと 2 区 4 班の西村健

さんが指名され、議事に入りました。

報告事項 令和 5 年度事業報告、収支決算、監査報告

審議事項 令和 6 年度自治会費（案）、事業計画（案）、収支予算（案）、
役員を選出（案）、除排雪費の徴収について

議事の中で会員から、収支決算での予備費の内容についての確認、収支予算（案）でのゴミボックス費用の掲載方法について応答がありました。何れも賛成多数で承認されました。

また、総会終了後、コロナ禍で中止していた懇親会が令和元年度依頼 5 年ぶりに行われ、新年度の活動に向け交流しました。





温かい心が溢れる街をめざして

北野中央自治会

会長 岡本 諒

北野中央自治会には二つの大切な「宝」があります。

一つは多くの可能性を秘めた子どもたちです。子供たちは親にとっては勿論ですが、自治会の「宝」でもあります。

もう一つの「宝」は豊かな人生経験に基づく「知恵」を持ち、自治会の基礎を築いてくれた高齢者です。子どもたちが大人になった時、育った地域や人に感謝し「ふるさと北野」を自慢できる街・・・高齢者や障がいを持った人が生き活きと、心豊かに安心安全に暮らせる安住の地。ごく自然に「小さなお節介」が出来る「温かい心」が溢れる街・・・、そんな街づくりを二つの宝を大切にしながら北野中央自治会はめざしております。

コロナ禍の3年間で北野中央自治会が大切にしてきた会員同士の「絆」が薄れてきたように思います。昨年はコロナ前の会員同士の「絆」を取り戻すべき活動を重点的に展開してまいりました。

コロナ禍を含む4年間で、永らく自治会の活動を支えてくれた諸先輩がご逝去されたり、施設等に入所されたりしました。一方、その方たちに代わって、若い世帯も増えて自治会の構成も大きく変わってきております。今後、若い世代の方々にも、参加しやすいような自治会活動に変えていくことも必要なことと思えます。

昨年度も全国的に自然災害の脅威を痛感した一年でもありました。今年1月1日には「能登半島地震」がありました。又台風や豪雨、記録的猛暑など、自然災害が多発。例年にない規模の災害が日本各地で我々の生活を脅かしました。

1月に実施致した「家族構成調査」は、災害時に情報伝達・救援救護活動を迅速に進める事を目的としています。災害時にはまずは自分と家族を守る。家族の安否が確認出来たら地域で助け合う。(自助・共助) 公の支援(公助)がくるまでは会員相互で助け合うことが必要です。災害弱者は高齢者だけではありません。子ども達も災害弱者になるケースもあります。「自分と家族だけは絶対に大丈夫」とは決して思わないでください。

今回の「家族構成調査」は259世帯から回答をいただきました。(回収率88.1%)

世帯数：312世帯(調査対象295) 人口：797人(男：364名、女：433名)

高齢者：337人(高齢化率 42.3%) 高齢世帯：111世帯(35.6%) 独居

世帯：47世帯(15.1%)

高齢化率はここ数年下降傾向が見られますが、依然北野地区全体を上回っております。

高齢化は問題ではなく、誇れる事と私は思っております。高齢になっても暮らしやすい街の証でもあります。元気で住み続けている住民が多い証です。

私が日頃から皆さんにお願いしております「小さなお節介」をお互いにしあつて、会員一人一人が福祉推進委員になったつもりで、見守り活動を行い、この私たちの「ふるさと北野」を「子供からお年寄り、そして障がいを持たれた人にも優しく、住みよい安心安全な街」にするため、これからも自治会活動を進めていかなければならないと思っております。

今後とも自治会活動に対し皆さんのご理解とご協力をお願い致します。

令和6年度 部長会議の開催

令和6年度部長会議が4月28日（日）開催され、1総会で承認された事業の具体的な実施計画について各部長から提案があり、協議されました。

また、岡本会長はあいさつの中で、現在、北野町内会連合会会長であるが、今年度、「清田区町内会連合会連絡協議会会長」に就任する予定であり一層の協力を願いたい旨のお話がありました。

1. 相談役・福祉推進委員長の委嘱

- ・相談役には太田真さん（1区6班）、伊藤昭夫さん（2区10班）幡江洋さん（2区10班）の3名に委嘱（役員・班長会議に諮る。）
- ・福祉推進委員会委員長には太田真さん（1区6班）に委嘱することになりました。

2. 総会後に決定した事項

- ・女性部担当の研修旅行 7月9日（火）道警本庁舎及び東米里最終処分場
男性の参加も可能
- ・夏休みラジオ体操 7月26日（金）～8月6日（金）
- ・第一および第二公園の花壇整備について、せせらぎ会が公園の管理委託契約の中に花壇整備を含めることになりました。

3. 強化された事項

- ・自主防災組織において、本部防災委員として現在、防災部役員のみであるが、避難誘導班リーダーの松橋信夫さんと防災組織では女性の役割が重要であることから女性部長の表洋子さんが加入することとなりました。
- ・防犯パトロールメンバーに新たに上池和男さん（2区10班）と表洋子さん（1区6班）が参加してくれることになりました。

4. その他協議・報告された事項

- ・野外懇親会で使用するテーブル、椅子の調達について
- ・来年度以降の除雪費の不足と対策について
- ・災害避難所における備蓄物品の実態の把握について
- ・ごみステーション整備状況、更新計画などについて

清田区交通事故防止総決起集会に参加

4月9日、春の交通安全運動（4月6～15日）に合わせて清田区交通事故防止総決起集会がビバホーム清田羊ヶ丘通店の駐車場にて開催されました。

集会は清田区交通安全運動推進委員会の主催で清田区内の町内会連合会、交通安全指導員、交通安全母の会、清田区役所、豊平警察署などの関連団体、当自治会からは上地副会長、松橋交通部長ら5名が参加しました。

前日までの陽気から一転強い寒風の中でしたが、集会の後、参加者は、羊ヶ丘通りで交通安全を呼びかける旗を持ち街頭啓発を行いました。



会員異動のお知らせ

令和6年2月7日 2区12班の高橋 猛さんが退会されました。

令和6年3月1日 2区4班にホワイトコーポA、

同じくBが入会されました。

令和6年4月6日 2区7班に山下智行さんが入会されました。

令和6年4月9日 1区1班に服部航也さんが入会されました。

令和6年4月9日 1区1班に杉本尚美さんが入会されました。

（令和6年4月末現在の会員数は 316世帯です）

広報部より

自治会広報誌「さわやか青空便」は今年も年6回発行を予定しています。行事報告の他、会員皆様の交流の場として楽しい話題をお届けできればと思っております。

班長の皆様、行事案内などの回覧、広報さっぽろなどの戸別配布などお手数をおかけしますが、一年間よろしく申し上げます。

広報部長荒木貞一、田中宏明（HPなど担当）荒木ノブ子（1区担当）
勝見豊（2区1～6班担当）佐々木伸太郎（2区7～12班担当）